



2024年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月11日

上場会社名 メディアファイブ株式会社
コード番号 3824 URL <https://www.media5.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 活
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 川上 隆幸
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
TEL 092-762-0555

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績(2023年6月1日～2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	1,396	7.2	31	199.6	28	160.0	23	
2023年5月期第3四半期	1,302	1.4	10	72.6	11	72.1	1	95.6

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 23百万円 (%) 2023年5月期第3四半期 1百万円 (95.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	24.48	
2023年5月期第3四半期	1.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第3四半期	680	379	55.7	403.40
2023年5月期	712	356	50.0	378.92

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 379百万円 2023年5月期 356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		0.00		0.00	0.00
2024年5月期		0.00			
2024年5月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,847	5.7	10	42.9	6	59.5	4	44.1	5.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期3Q	986,000 株	2023年5月期	986,000 株
期末自己株式数	2024年5月期3Q	46,000 株	2023年5月期	46,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期3Q	940,000 株	2023年5月期3Q	940,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い経済活動の正常化が進み、個人消費の回復や訪日外国人の受け入れ再開等により、国内景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰、円安の進行、中東の地政学リスク、中国経済の低迷等、経済活動に急激な影響を与える要因が払拭されておらず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）に対する投資需要は継続しており、社会全体としてIT活用の流れが一層増加し、慢性的にIT人材が不足している状況にあります。

このような環境の中、当社グループでは、人材確保・育成のための先行投資としてITエンジニア育成研修を拡大し、未経験者や新規学卒者を積極的に採用し、育成に注力しております。また、技術力の向上、ワークライフバランスの向上を図ることで、優秀な人材の囲い込みを図っております。加えて子育て世代の両立支援をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりの一環として「メディアファイブ保育園薬院」の運営も行っており、地域貢献度の向上にも寄与しております。

主要事業であるSES事業は、ITエンジニアの需要が高まっていることを背景として、新規取引先の獲得及び既存取引先における契約単価交渉を行ってまいりました。

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、内装工事等の案件を手掛けております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,396,308千円（前年同四半期は1,302,472千円）、売上総利益497,471千円（同453,207千円）、営業利益31,135千円（同10,393千円）、経常利益28,730千円（同11,049千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益23,009千円（同1,589千円）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①SES事業

主要事業であるSES事業は、高度IT人材の育成、技術力向上に注力するとともに、取引先への契約単価交渉や戦略的な配置転換等を行ってまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,116,701千円（前年同四半期は1,152,382千円）、セグメント利益は247,384千円（同252,754千円）となりました。

②ソリューション事業

ソリューション事業は、前連結会計年度に引き続き、中規模・小規模のシステム開発案件の受注、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスの提供を安定的に行っております。また、今後の業容拡大を目指し営業活動に注力してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は190,704千円（同63,304千円）、セグメント利益は66,187千円（同4,836千円のセグメント損失）となりました。

③工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は90,815千円（同88,440千円）、セグメント利益は3,519千円（同1,201千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は680,760千円(前連結会計年度末は712,686千円)、うち流動資産547,393千円(同582,523千円)、固定資産133,367千円(同130,162千円)となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金340,744千円(同364,457千円)、売掛金174,350千円(同185,184千円)、仕掛品15,286千円(同11,206千円)等であります。固定資産については、有形固定資産9,211千円(同7,313千円)、無形固定資産10,373千円(同10,266千円)、保険積立金17,754千円(同17,754千円)、敷金及び保証金51,555千円(同44,275千円)、繰延税金資産33,332千円(同38,193千円)等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は301,568千円(同356,504千円)、うち流動負債192,128千円(同233,024千円)、固定負債109,440千円(同123,480千円)となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金19,268千円(同7,622千円)、短期借入金15,000千円(同15,000千円)、1年以内返済予定の長期借入金18,720千円(同18,720千円)、未払金16,413千円(同20,230千円)、未払費用21,063千円(同114,701千円)、未払消費税等28,480千円(同19,583千円)、賞与引当金45,569千円(前連結会計年度末の計上なし)、預り金19,706千円(同20,538千円)等であります。固定負債については、長期借入金109,440千円(同123,480千円)であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は379,191千円(同356,182千円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月13日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	364,457	340,744
売掛金	185,184	174,350
仕掛品	11,206	15,286
原材料及び貯蔵品	282	279
未収入金	6,123	4,008
未収還付法人税等	3,450	—
前払費用	9,660	9,839
その他	2,629	3,945
貸倒引当金	△470	△1,061
流動資産合計	582,523	547,393
固定資産		
有形固定資産	7,313	9,211
無形固定資産	10,266	10,373
投資その他の資産		
長期前払費用	2,009	2,353
保険積立金	17,754	17,754
敷金及び保証金	44,275	51,555
従業員に対する長期貸付金	4,334	2,771
繰延税金資産	38,193	33,332
その他	6,014	6,014
投資その他の資産合計	112,582	113,782
固定資産合計	130,162	133,367
資産合計	712,686	680,760
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,622	19,268
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	18,720	18,720
未払金	20,230	16,413
未払費用	114,701	21,063
未払法人税等	5,387	2,389
未払消費税等	19,583	28,480
賞与引当金	—	45,569
預り金	20,538	19,706
契約負債	11,123	5,257
その他	116	261
流動負債合計	233,024	192,128
固定負債		
長期借入金	123,480	109,440
固定負債合計	123,480	109,440
負債合計	356,504	301,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	198,925	198,925
資本剰余金	164,625	164,625
利益剰余金	1,455	24,464
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	356,182	379,191
純資産合計	356,182	379,191
負債純資産合計	712,686	680,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	1,302,472	1,396,308
売上原価	849,265	898,836
売上総利益	453,207	497,471
販売費及び一般管理費	442,814	466,336
営業利益	10,393	31,135
営業外収益		
受取利息	173	129
保育事業収益	29,754	32,630
雑収入	5,472	19
営業外収益合計	35,400	32,778
営業外費用		
支払利息	438	557
保育事業費用	34,305	34,627
営業外費用合計	34,743	35,184
経常利益	11,049	28,730
税金等調整前四半期純利益	11,049	28,730
法人税、住民税及び事業税	913	859
法人税等調整額	8,547	4,860
法人税等合計	9,460	5,720
四半期純利益	1,589	23,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,589	23,009

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,589	23,009
四半期包括利益	1,589	23,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,589	23,009
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。